

特定非営利活動法人 静岡県作業所連合会・わ

〒420-0856
静岡市葵区駿府町 1 番 27 号
勝山ビル 3F

☎ 054-275-0070
FAX 054-275-0072

メールアドレス siz-syojyu6234@ace.ocn.ne.jp
ホームページアドレス <http://sswa.jp/>

65号



「美味しいお弁当をお届けします！」

とても小さい事業所ですが、美味しいお弁当を皆様に届けられるよう日々、みんなで頑張っています。

三島にお越しの際は是非味わってみてください。

その他手造り味噌も春・秋に仕込んでいますので味わってみてください。



— 今号の内容 —

県の障害福祉施策について	P 2
委員会名簿	P 3
新規加入施設の紹介	P 4 ~ 5
各地区だより	P 6 ~ 9
利用者支援部会・本人部会 合同勉強会	P 10
新任職員研修会	P 11
今後の予定、編集後記	P 12

就労継続支援 B 型事業所
ふくろう

〒411-0035 静岡県三島市大宮町 3-17-16
TEL・FAX 055-981-3308
ホームページ <http://www.t-fukurou.co.jp>

「沼津市役所地下売店パイン OPEN!!」

平成 24 年 5 月 22 日沼津市役所の地下に障害者支援施設が共同で運営する「パイン」がオープン致しました。

写真は開所式の一枚で、利用者さんと沼津市長が共にテープカットを行いました。

お店の様子は、手作りのウッドデッキに様々な事業所が作ったおいしいパン・デザート・お弁当などの食べ物や可愛い自主製品が並び、売場には市役所の職員さんをはじめ多くのお客様が毎日お買い物に来てくれています。

昼休みの時間になると、目の回るような忙しさですが利用者さんもとてもいい笑顔で「いらっしゃいませ!!」と頑張ってくれており、この様な社会参加・障害者啓発の活動が出来るようになったことはとても喜ばしいことです。

今後も多くのおお客様のご要望にお応えが出来るようパインでは満面の笑みで皆様をお待ちしておりますので、この記事を読んだ皆様は是非一度パインにお越し頂き、パインの持つ暖かい雰囲気を感じて頂けたら幸いです。



～ 沼津市長と利用者さんで
テープカットです～

「県の障害福祉施策について」



静岡県障害者支援局長

大石 義治

連合会・わの皆様こんにちは。
一年振りに障害者支援局に戻ってまいりました。引き続きよろしくお願ひします。

皆様には、日ごろから、本県の障害福祉の向上に格別のご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

県では、障害のある人が住み慣れた地域で豊かに安心して暮らすことができる社会を実現するため、障害者基本法に基づく「第三次静岡県障害者計画」を今年度中に策定します。この計画は、平成二十五年度から二十九年度まで五カ年の障害のある人に関する施策全般を定めるもので、すでに策定した障害者自立支援法に基づく「第三期静岡県障害福祉計画」と併せた新たな「ふじのくに障害者プラン21」として県の障害福祉施策の方向性を定めていきます。

就労支援は、この障害福祉施策を推進していく上で重要課題の一つであり、県では、障害のある人が地域において自立した生活を営むことができるような様々な事業に積極的に取り組んでおります。

障害のある人の一般就労に向けた取組としては、就労移行支援や就労継続支援事業所における訓練、実習等により一般就労への移行促進を図るとともに、職場実習、就職後の職場定着支援等を行う自立促進事業や知的障害者ホームヘルパー養成研修事業などを実施しております。

さらに、「障害者働く幸せ創出センター」において、ハローワークや障害者就業・生活支援センターからの出張相談等様々な就労相談に対応しているほか、求人開拓専門員を配置し障害のある人の実情を踏まえた企業訪問を行っているところであります。

国では、来年度から法定雇用率を現行の一・八%から二・〇%に引き上げる予定であることから、障害のある人の就労拡大への契機ととらえ、関係機関等と連携をとりながら少しでも一般就労につながるよう支援してまいります。

一方、一般就労が困難である人には、平成十九年度から実施しております五ヶ年の工賃水準向上への取組指針に基づき、コンサルタントによる作業所経営診断、新商品開発や品質向上のためのプロジェクト事業、施設長や職員のスキルアップ研修等、各種支援策を講じております。

しかしながら、作業所で働く一人当たり平均工賃月額額は、一万三千円台で推移しており、目標値である三万円にはほど遠く、作業所で働く人たちが地域で自立した生活を送るためには十分とは言えません。

このため、これまでの「障害のある人の工賃水準向上のための取組指針」を修正し、今年度から平成二十六年までの三ヶ年の新たな取組指針を策定しているところです。この中では、産業界と事業所との更なる連携・協働を深めていくとともに、官公需の発注拡大による行政でのこ入れや地域社会全体で障害のある人の働くことを支えていく機運の醸成など、工賃水準向上に向けた実効性のある施策の充実強化に努めていく方針であります。

そして、これからも「障害者働く幸せ創出センター」を拠点に、障害のある人が笑顔で働くことができる「ふじのくに」を少しずつおかの実現をめざし、障害のある人の就労支援や作業所で働く人たちの工賃水準向上に向けた諸施策に、オール県庁の体制で積極的に取り組んでいく所存であります。

県と貴会のめざす方向性は、同じであると思います。今後とも皆様と手を携えて、障害のある人が地域で自立した社会生活を送ることができるよう全力投入してまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成24年度 静岡県作業所連合会・わ組織

役員

理事長	高木 誠一 (工房だん)	理事	内田 哲正 (ワークあおぞら)
	副理事長		太田 秀夫 (きさらぎ)
大石 雅子 (ネットワークひこばえ)			渡邊よし子 (愛の丘)
三輪 浜子 (サンサンいわた)			北澤 一男 (ラポール・チャクラ)
斯波 千秋 (ウイズ半田)			小関 徳子 (ワークステップドレミ)
			安間 孝明 (グレース工房)
			八木 克典 (日本平学園)
			後藤 弘 (ふじさん)
			田澤 潮 (もくせい苑)
			高橋 愛子 (ふれあいショップあゆみ)
	山田 龍宏 (ふくろう)		
	萩原百合子 (テラス・おれんぢ)		
	森藤 明子 (ワークショップり〜ふ)		
	中野 卓也 (くるみ共同作業所)		
	滝戸 恵美 (ともの家)		
	増田 樹郎 (愛知教育大教授)		
監事	三條 洋二 (ワークショップマナ)		杉山明喜雄 (杉山明喜雄公認会計士事務所)

各地区事務局

東部	事務局	のびる作業所 増田 二郎 〒411-0805 三島市北沢9 TEL 055-977-3917
	会 長	太田 秀夫 (きさらぎ)
中部	事務局	ワークショップ り〜ふ 森藤 明子 〒420-0961 静岡市葵区北 1846-6 TEL 054-248-2705
	会 長	大石 雅子 (ネットワークひこばえ)
	静岡地区会長	北澤 一男 (ラポール・チャクラ)
	志樺地区会長	小関 徳子 (ワークステップドレミ)
西部	事務局	工房めい 鈴木 秀明 〒433-8108 浜松市北区根洗町 742-5 TEL 053-430-4710
	会 長	三輪 浜子 (サンサンいわた)
	浜松地区会長	斯波 千秋 (ウイズ半田)

平成24年度 静岡県作業所連合会・わ 委員会名簿

顧 問	永 井 昭		く る み 共 同 作 業 所	
	金 刺 幸 春		す ぎ の こ 作 業 所	
部 会 名	担当理事	施 設 名		委 員
政策委員会 委員長 高木 誠一	政策委員会は正副理事長及び顧問で構成			太田 秀夫 大石 雅子 三輪 浜子 斯波 千秋 永井 昭 金刺 幸春
情報管理部会 委員長 田澤 潮	田澤 潮 山田 龍宏 岩田 聡志	も く せ い 苑 ふ く ろ う さ わ じ 作 業 所	後藤 譲治 阪野 祐介 山川 知沙 石川 靖子 平澤 文彦 村松 健次 松村百合子	き さ ら ぎ ネ ッ ト ワ ー ク ひ こ ば え サ ン サ ン い わ た ウ イ ズ 半 田 く る み 共 同 作 業 所 す ぎ の こ 作 業 所 ブ ラ ザ テ ィ ン グ ル ふ し さ ん ら い ふ さ ぼ ー と 結 結 ワ ー ク ス テ イ シ ョ ン ど ん ぐ り 三 ヶ 日 た ち ば な 授 産 所 サ ン サ ン い わ た え ー み ど り 作 業 所
授産推進部会 委員長 安間 孝明	安間 孝明 森藤 明子	グ レ ー ス エ 工 房 ワ ー ク シ ョ ッ プ り ー ふ	佐藤那々江 杉本 孝子 山本 玲 平野 貞裕 佐々木英子	ラ ポ ー ル 安 倍 川 ラ ポ ー ル ・ フ ェ ー ム 根 洗 作 業 所 く る み 作 業 所 ワ ー ク シ ョ ッ プ マ ナ
利用者支援部会 委員長 滝戸 恵美	滝戸 恵美 高橋 愛子 萩原百合子	と も の 家 ふ れ あ い シ ョ ッ プ あ ゆ み テ ラ ス ・ お れ ん ぢ	藤井 昭一 原 秀人 長谷川道雄 山崎 令子 大石 信弘 杉山 元太 尾関 久子 大橋奈実世 米倉 淳也 杉山 浩彦 小泉 拓人 石橋 稔 岩辺めぐみ 鈴木 大介 宮 亜美 大塚 裕太 前田真理奈 柴山 佳子 本間 慎二 仲村 寿男 鈴木 快和 山本 整子 中野 千晶 鈴木 薫 石上 直彦 長谷川行信 海野洋一郎	ワ ー ク ホ ー ム ア ッ プ ル 東 部 す み れ の 家 ゆ う ゆ う 倉 グ ル ー プ シ ョ ッ プ ば れ と ゆ う ゆ う 倉 ル ー プ ワ ー ク シ ョ ッ プ マ ナ テ ラ ス ・ お れ ん ぢ テ ラ ス ・ お れ ん ぢ と も の 家 と も の 家 と も の 家 東 部 す み れ の 家 東 部 す み れ の 家 根 洗 作 業 所 根 洗 作 業 所 ル ー プ ル ー プ お お は ら ま つ ぼ っ くり う た し あ 安 倍 口 作 業 所 お 好 み 焼 き こ な こ な ル ー プ
本人部会	利用者支援部会の担当理事が兼任			青野かほる 山田 明子 堀 基子 木村 彩子 Common Space ワークショップくるみ ひまわり共同作業所 ワ ー ク あ お ぞ ら
就労支援部会 委員長 北澤 一男	北澤 一男 渡邊よし子	ラ ポ ー ル ・ チ ャ ク ラ 愛 の 丘	中野 千晶 鈴木 薫 石上 直彦 長谷川行信 海野洋一郎	お お は ら ま つ ぼ っ くり う た し あ 安 倍 口 作 業 所 お 好 み 焼 き こ な こ な ル ー プ
職員研修部会 委員長 内田 哲正	内田 哲正 後藤 弘 小関 徳子	ワ ー ク あ お ぞ ら ふ じ さ ん ワ ー ク ス テ ッ プ ド レ ミ	青野かほる 山田 明子 堀 基子 木村 彩子 佐々木良依 平野 潔 井上 忍	喫 茶 か め り あ ポ ー プ リ テ ラ ス ・ ひ だ ま り C o m m o n S p a c e ワ ー ク シ ョ ッ プ く る み ひまわり共同作業所 ワ ー ク あ お ぞ ら
会計・経営研修部会 委員長 八木 克典	八木 克典 中野 卓也	日 本 平 学 園 く る み 共 同 作 業 所	井上 忍	ワ ー ク あ お ぞ ら
キャロツ運営委員会 委員長 金刺 幸春	高木 誠一 太田 秀夫	工 房 だ ん き さ ら ぎ	秋山 満子	キ ャ ロ ッ ツ

新規加入施設の紹介

施設名 特定非営利活動法人 Mネット東遠
おまえざき作業所

事業種別 就労継続支援B型

所在地 〒437-1507 菊川市赤土 1660-1

作業内容

- ・クリーニング
- ・農作業（さつま芋育成・販売・除草作業）
- ・地元企業からの内職作業
- ・資源回収（特にアルミ缶）

P R ・各個人の特性、個性が発揮できる環境設定がされて各人がそれぞれのマイペースで過ごしています。又、地元のイベント開催に参加したり地域交流をしています。



施設名 特定非営利活動法人トータルケアセンター
グレースカフェ

事業種別 就労継続支援A型

所在地 静岡県浜松市中区幸4-20-30

作業内容

- ・グレースカレー製造・製品化
- ・タンドリーチキン製造・製品化
（主に野菜、果物を切ることから始まり、炒める作業や煮込みまで）
- ・各種ハーブブレンド袋詰め
- ・トマト煮込みハンバーグ製造・製品化
- ・焼き菓子
- ・接客

P R 無添加のグレースカレーは、グレース工房で手引きされたインドスパイスをオリジナルでブレンドし、自然素材の味を生かしたどこにもないカレーとなっています。毎日100食ほど大きな寸胴鍋で煮ているカレーは、野菜や果物、豚肉などにも拘り、安心できる材料で作られています。カフェで働く7名の皆は朝から大忙しですが、黙々と働いています。

移動販売車でカレー販売、また浜松市役所や静岡県庁でもグレースカレーを食べることができます。是非、一度召し上がってみて下さい。

また、グレースカフェでは豊富なメニューも揃えており、食事の後には、ハーブティーを頼まれるお客様が増えています。有機栽培のハーブが50種類揃っているのも魅力です。マイナスイオン溢れる店内でお茶など飲みながら、ゆっくり、のんびり、そんなひと時を過ごしていただけたら幸いです。



施設名 特定非営利活動法人 笠井共生活動センター
多機能事業所 だいち

事業種別 多機能型事業所（就労継続支援B型・生活介護）

所在地 浜松市浜北区寺島1135-4

作業内容 木工製品 ガーゼ製品 タオル・歯ブラシ入れ チラシの折込

P R 木工製品では、浜松市の地元、天竜のひのき・さくら・かえでを使用したお箸づくりや、ストラップづくり、その他にも木の大きさや木目を活かした雑貨づくりに力を入れています。

ガーゼ製品では、ガーゼの手染めをし、それをハンカチや、スカーフ、シュシュなどに加工し、販売しています。

どの製品もみんなで気持ちを込めて作っています。



施設名 医療法人 好生会
はまかぜ

事業種別 多機能型事業所（就労継続支援 B 型、
就労移行支援、自立訓練<生活訓練>）

所在地 浜松市南区小沢渡町 2760

作業内容 冷凍餃子生産 内職（部品組立て、バリ取りなど）
農作業（芋、落花生の生産）

P R 平成 24 年 4 月より新たに就労継続支援 B 型事業を立ち上げました。利用者さんにとって働きやすい場の提供を目指しています。主に冷凍餃子生産、内職、農作業の 3 本柱で日々取り組んでいます。一人ひとりが仕事にやりがいを持ち、日常生活の活力となり利用者さん全員で職場作りができる環境となっています。今後も多くの方々に知っていただき、地域交流や人とのつながりを大切にしていきたいと考えています。



施設名 社会福祉法人 みどりの樹
生活介護事業所 ループ歩

事業種別 生活介護

所在地 浜松市浜北区中瀬 648（さつき）
同区善地 692（まつぼっくり）

作業内容 おからクッキー・プレスレット・リサイクル石けん・
織物の製造、販売・部品の組立（さつき）
パン・ラスク・クッキーの製造、販売（まつぼっくり）

P R ループ歩では、本人の希望や適性に応じて自分らしく働ける場所を目指しています。それぞれの特色として、さつきでは生活支援・余暇支援の充実を図るために 24 年度から日課の中に盛り込んでいます。まつぼっくりでは、作業工程全般に仲間がより多く関わられることを大切に考えています。



施設名 特定非営利活動法人 きらり
ワークセンター きらり

事業種別 就労継続支援 B 型

所在地 静岡県島田市金谷代官町 3394

作業内容 ・クリーニング軽作業
・ラーメン屋
・小物づくり（雪だるま、ストラップ、マット、アクリルたわし）
・バラ園整備作業

P R 金谷駅からコミュニティーバスを利用して 10 分のところにあり、周辺には、公共施設や散歩コースが充実、散歩では SL を間近で見ることできます。

その人その人に合わせた支援を行い、明るく、楽しい職場作りを目指しています。余暇活動では、週に一度クッキング、スポーツレクリエーション、ドライブ、買い物とお楽しみもあり、和気あいあいとした楽しい作業所です。



東部地区だより

チャレンジジド宮っ(富士宮市)

三島市障がい者就労支援きょうどう隊(三島市)

の取組みを紹介いたします。

ふじさん 阪野 祐介
さわじ作業所 岩田 聡志



☆チャレンジジド宮っ☆
『チャレンジジド宮っ』は、富士宮市小規模授産所連合会から生まれたショップとイベントや活動の総称です。いろいろな活動が福祉の枠を超えて、コラボ・協働事業がいつばい生まれています。こんな素敵な街は他にはありません。全国に発信できる大切な地域の社会資源です。

市内の障がい者作業所の利用者たちが心をこめて作った、国産小麦パン、河童陶器、ほかし、花、野菜、手作り品、アクセサリ、缶バッジ、手織り品などを販売し、障がいのある人たちの就労や社会参加のステップとして「平成十七年四月」に県下の市役所に先駆けて富士宮市役所内でスタートしました。

☆チャレンジジド宮っイベント☆

富士宮市役所市民ホールと市民広場を会場に三月、八月、十一月の年三回開催するイベントです。第十回から手作りのフリーマーケットを開

催しています。製品販売・アコースティックライブ・(企)食のひらめき会の焼きそばを中心に毎回多彩な企画を実施しています。八月二十六日に、第十五回のチャレンジジド宮っが開催されます。

☆人のつながりが仕事に通じる☆

庁舎内に作業所製品がいつもあることで 行政からの発注や地元商店街から様々な仕事の話が舞い込みます、人と人のつながりを大切に地域での活動を行っています。

☆宮っカフェ紹介(平成二十年四月オープン)

『宮っカフェ』とは市庁舎一階市民ホール内に、富士宮市小規模授産所連合会が運営する喫茶コーナーで、市民協働事業として設置しました。この『宮っカフェ』は、多くの人が毎日訪れる市役所一階市民ホールで作業所の利用者が働くことで、障がい者の社会参加や、福祉への理解を促進するとともに、来庁した市民の新たな憩いの場の創出を目指すものです。

「市役所で気軽においしいコーヒーが飲めたらいいな！」をモットーに、毎日作業所に通う利用者の人達が元気に働いています。アイスコーヒーやホットコーヒー、アップルジュースやグアバジュースなど販売しております。富士宮市役所にお越しの際はぜひお立ち寄りください。

各作業所の自主製品も取り揃えております、そちらの方もぜひご覧下さい。

営業時間	
・カフェの部	平日 十一:00~十四:00
・無人販売の部	平日 八:00~十八:00



富士宮市役所1F 市民ホール
AM11:00~PM14:00

「三島市障がい者就労支援きょうどう隊」とは

「きょうどう隊」は、市内の障がい者通所施設八箇所の就労支援事業所で構成している団体です。

障がい者の雇用や収入が安定せず、厳しい状況にある事から従前以上の「就労機会」及び「就労訓練の場」の提供や加盟事業所自主製品の啓発を目的に平成二十三年四月二日に結成しました。

現在、生涯学習センターの「すてっぴ」と「カフェじゃんぷ」での接客や、保健センターの清掃など社会参加を共同で運営しています。



共同事業・実績

『建物清掃』 三島市保健センター日常清掃

『すてっぴ』 三島市生涯学習センター一階

自主製品及び福祉関連製品の販売・運営

『ホームページ開設』 情報公開の場及びネット販売を試験的に開始

『ロゴマーク作成』 一般公募を行い、多くの市民の方から応募が有る

『カフェ・じゃんぷ』 三島市生涯学習センター二階

喫茶コーナー（カレー・コーヒー・スイーツ）

『出張販売』 ◇東芝テック(株)静岡事業所（三島市内）毎月第三月曜

◇ふれあいトリオ吉田恭子と仲間たちコンサートほか
各種公演など

（三島市民文化会館ホワイエで販売）

◇みしまみどりまつり 長伏公園四月・十月

◇その他イベントでの参加

『すてっぴ分室』

東芝テック(株)静岡事業所（三島市内）
自主製品の販売常設コーナー開設

『じゃんぷデリバリーサービス』

商工会議所・三島市民文化会館等で試験的に開始

『花の管理』

三島信用金庫ハートフル(株)二十四店舗のフラワーポット

日頃、各事業所では自主製品の製造や下請け作業などを行っていますが、一つの事業所では困難なことも同じ目的を持った「仲間たち」が一緒に行動することで無限の可能性が生まれることがわかりました。「きょうどう隊」は、これからも「仲間たち」の可能性を大切に様々な事業に取り組んで行きます。

きょうどう隊の店

すてっぴ

温もりのある小物や可愛い雑貨
心のこもった美味しいスイーツ
こんがりパンとさくさくクッキー
新鮮野菜などを取り揃えています

◇商品はこの他にも多数種類がございます

生涯学習センター一階
営業時間 10:30~16:00
営業日 火曜日~土曜日
(日曜・祝祭日図書休館日は休業)

**カフェ
じゃんぷ**

富士山を見ながらほっと一息
お茶しませんか？
香り高いコーヒーと紅茶
上質な素材を使ったスイーツ
ヘルシーメニューもご用意しています

◇ドリンク付きのセットメニューも各種ございます

生涯学習センター二階
営業時間 11:00~15:00
営業日 火曜日~金曜日
(土日・祝祭日図書休館日は休業)

中部地区だより

焼津市障がい者ネットワーク

働く仲間たち

らいふさぽーと結・結 山川知沙

焼津市では、市内の障がい者施設や相談機関、行政、教育機関、医療関係機関、障がいをお持ちのご本人等で『障害者自立支援ネットワーク』を組織しています。障がい者を取り巻く様々な問題を、多くの方々にも知ってもらい、解決に向けた取り組みを行っています。

その取り組みの一つとして、障がい者の就労について考える『就労支援連絡会』を設置し、焼津市内の障がい者が働く福祉事業所が所属しています。

四月八日、第一回の活動として、焼津市で毎年行われている『焼津みなとまつり』に出店しました。

作業風景の映った写真を使った看板を店頭置き、事業所情報が載ったチラシを作成・配布しました。



主な目的

- ・就労支援連絡会の地域住民への認知の拡大
- ・作業所同士の協同
- ・ノウハウの獲得
- ・販路の拡大 など

感想

- ・地域の人たちに事業所の仕事・作業内容を知ってもらえる良い機会がもて、福祉施設の紹介やPRも行う事ができた。
 - ・他事業所の自主製品を見ることができ、完成度の高さがうかがえる。
 - ・販売自体が、利用者にとっても良い体験で、チラシ配布についても自らよく声をかけ頑張っていた。
 - ・利用者が他事業所の職員と関わりをもつことができた事も楽しい体験であった。
- (施設間の交流)



反省点や課題はありますが、一回目の活動で得られた部分がとても多く、大きな一歩だったと感じられます。

また、第二回、第三回と続けるよう製品の協同開発も視野に入れ、取り組んでいきたいと思っています。

西部地区だより

静岡県・愛知県障がい者施設商品即売会

「ハートフルバザー」報告

工房だん(浜松協働学習舎根洗寮)

生活支援員 太田 温子

わ・浜松地区会では、NPO法人名古屋福祉就労サポートセンターと共催で、六月七日(木)～十三日(水)の間イオンモール浜松市野店にて、静岡県・愛知県障がい者施設商品即売会「ハートフルバザー」を開催いたしました。

このイベントはショッピングモール等にて作業所の授産製品を販売し、授産活動の活性化と作業所に通う仲間の工賃UPを図ることを目的としています。

また「わ」の啓発活動の一環として、地域の人々が授産製品に触れることで、障がいのある方の就労、社会活動への理解を深めていただきたいと考えています。昨年秋季もイオンモール市野店で行わせていただき、皆様から好評をいただきました。

今回はわ・浜松地区会から十四事業所が参加し、浜松市と愛知県の福祉施設の授産製品、協賛企業の商品がずらりとコーナーに並びました。

会場がメインストリートだったため、買い物途中に立ち寄られる方、口コミで来て下さった方、利用者のご家族など大勢の皆様にお越

しいただきました。

各作業所からは利用者、職員が会場に足を運び、買い物や物品の補充を行いました。普段一生懸命授産活動に取り組んでいる仲間たちは自分たちの作っている製品が売られているのを目にして嬉しそうな様子でした。

今回七日間の販売会の売り上げは、二百万円超となりました。

名古屋福祉就労サポートセンターでは、各地で福祉施設と共同の販売会を開催しています。企画の打ち合わせや会場設営、搬入、陳列の仕方等販売に関するノウハウを教わり大変勉強になりました。

参加事業所内では、この商品の売れ行きがよかった、この商品は補充したらもっと売れたのではないか、お客様に手に取ってもらえるような陳列の工夫等色々振り返る点があったかと思っています。

今後も地区会ではこういった販売会の開催を考えておりますので、その折にはぜひご参加下さい。



利用者支援部会・本人部会 合同勉強会開催

利用者支援部会委員長
心身障がい者施設「ともの家」 滝戸 恵美

本年度の部会活動

利用者支援部会は本人部会の立ち上げと本人研修会開催が主な仕事です。

さて平成二十四年度はどうしたものか？部会のメンバーからは、広がりがない本人部会に対しての疑問の声や、利用者支援部会の中に、障がい当事者がいないことが問題なのでは？など様々な意見が出ましたが、これらを集約し「本人主体の活動の基盤づくり」を方針に掲げました。利用者支援部会委員の作業所から本人部会の委員を出し、県下一斉での研修ではなく、東部・中部・西部の地区ごとの研修会を開催することを、主な事業内容としました。

合同勉強会の開催

六月二十九日（金）に「当事者の声を聴く」と題して、利用者支援部会と本人部会の合同勉強会を開催しました。当日は部会以外の仲間の参加もあり、七十五人が集まりました。午前の本人部会委員の顔合わせでは、緊張が伝わりつつも、自己紹介から盛り上がりました。午後の研修会は「NPO法人 障害者生活支援センター おのころ島 代表 井出一史さん」と「静岡県手をつなぐ育成会 ファシリテーター



部会長 芝 安司さん」の講演を聞きました。

（滝戸）

以下 利用者支援部会の委員と本人部会の仲間たちの感想です。



（本人部会委員）

研修に参加して、障がいのあるなしに関係なく、中学校までは教育（義務教育）をというデモを、私たちの人生の先輩や親たちが、社会に働きかけてくれたからこそ、今こうしてパソコンの仕事ができる世の中になってるんだと思った。井出さんの話の中で「介護」と「介助」の違いの話が深く残っている。「介護」は守ることを意味するが、本当は助ける事の方が大切な事「介助」である。私が通う「ともの家」は、これから先も、「介助」を大切にしてほしいと思う。

（岩辺）

一人で生活していくのは難しいなと思った。人前でしゃべるのは恥ずかしかった。（杉山）
いろいろ勉強になった。知り合いに会って嬉しかった。（小泉）

自分の意志で行動し、意見が言える！
そんな人沢山いないと思う。本人部会に以前も参加したけど、集まっている人は大体同じ顔ぶれだ。今回から優しい所からということ、レベルダウンって言うけど、それでわかるのか疑問？？？

もうひとつ、自分が今悩んでいるヘルパーのこと。僕のことを心配して言ってるのだと思うが、僕が出来る事までやってしまう。自分で出来ることは自分でや



りたいとちよつと言ったら、「これが俺の仕事だから、じゃあ俺の仕事ないじゃん。」と逆切れされた。あされた……今もその人は俺のヘルパーだ。この人はこういう人だと思いい腹を立てないようにしている。ヘルパーを教育するのは誰だ！作業所の職員同様学んでほしい！

（石橋）

（利用者支援部会委員）

私はメンバーの自立のために支援してきたつもりでいたが、本当にこの支援で良かったのかと考えさせられた。自分で決めて自分でやっつけていく！頭では分かっていることもあったり、時間が掛かりそうな時は手伝ったりと、自立を妨げている部分が多いことに反省させられた。

「自分で決定して自分らしい生活を送る。」大切だが難しい。私だって自己選択、自己決定、自己責任が出来ているかと言われると自信がない。が、目指す事は大切だ。

井出さんの講演の中で、自己選択、自己決定するための勉強会の話が出たが、正直驚いた。経験を重ねて行けばできるようになると、漠然と考えていたが、日々の生活の積み重ねの中で習得出来る仲間たちなのだ。

今年度は委員会の中で仲間たちが自分の意見を出すことを習得し、作業所に持ち帰り、作業所内の環境がフリー（いろいろな意見が出せる）になる事を目指そうと思う！

（萩原）

平成二十四年度 新任職員研修会を終えて

職員研修部委員長
ワーク あおぞら 内田 哲正

平成二十四年八月四日(土) 静岡市へガサートでの新任職員研修会は百名を超える職員の参加を得て開催されました。今回は、強烈なインパクトで新任職員の皆さんを洗脳してしまおうという意図のもと、民間で対人サービスに汗を流し、日夜努力を重ねている美容師の岡本悦美氏に協力を仰ぎ、研修委員の趣旨を快諾していただきました。

講師の岡本様は、アメリカにあるVIDAL SASSOONのアカデミースクールの二校を卒業後、全日本のカットコンクールで優勝。その後静岡岡原内に三店舗を有し、その理念を「世界中でたった一人のあなた」「あなたですべてが輝き、らしく生きる」を応援したい。それが私のおみです。というキャッチフレーズで表現し、美の追求に努力されている方です。

岡本様の講演で十七、十八才の頃、美容の道に進んで間もなく、人生に迷いが生じ、三島市にあった養護施設で生活しているある少女の生活を垣間見る機会があり、その少女が不自由な手で前向きに生活する姿に感動し、岡本様自身の進路を決定づけるきっかけを語ってくれました。

次にカラー見本やカラーのパネルを利用し、会場からモデルを選び、実際に似合う色を全員に考えさせ、本人が好きだという同ブルーにも微妙な違いがあり、その違いが本人をより輝か



せることが出来るということを実際に目で確かめさせていただきました。

このことは我々の仕事にも通じることを教えてくれていまし

た。ひとりとして同じ人間はいない、利用者も職員も違って当たり前、それぞれ個を生かす生き方をしてほしいと。講演の最後に岡本様が大事にしている文章を紹介しておりますので、ここに掲載させていただきます。



夢を熱く語れ

「小さい頃、美容師さんになりたかった。どうせなるなら日本の美容師さんになろう...。なってみた。苦しいこともいっぱいあった。でも美しさへの追求は奥が深い。自分の人生、精いっぱい燃焼している。だから一緒に燃えてくれる人、今までの努力を受け継いでくれる人、そして、これからの真の美容をしっかりと築いてくれる人。二十一世紀に向かって、

やっぱり燃焼できる仲間が一番好きだ。」

午後は当法人の永井顧問と金刺顧問の講演でした。永井顧問は昭和五十年に浜松に移り住み、兄の個人病院で精神科の患者さんが日中過ごしている姿を見て作業所の必要性を痛感し、昭和五十二年に組み共同作業所を開所。その活動が地域をも変化させていったことなどを、途中で歌も交えて楽しく語って

いただきました。

制度のない時代に自らが必要と感じ、行政を動かしてきた永井顧問の講演はこれからの担って行く新任職員の心に響いたことと思います。

また、福島市出身の永井顧問は震災以後、現地の作業所への支援を継続しており、復興が進んでいない現状も報告していただきました。

金刺顧問からは、作業所と静岡県作業所連合会・わの成り立ちから現在に至るまでの変遷や、ほとんどがボランティアに依拠した活動を、より自主的な運営(スタッフの補充やしっかりした財政運営)に移行していきたいという作業所関係者の願いが込められた活動を紹介していただきました。

講演の終わりに司馬遼太郎著「二十一世紀に生きる君たちへ」の文章を紹介していただき、全ての答えがこれに尽きるという思いがしました。最後の一文を掲載させていただきます。

「いたわり」「他人の痛みを感じる」と「やさしむ」この二つの言葉は、もともと二つの根から出ているのである。根といつても本能ではない。だから、私たちは訓練をしてそれを身につけねばならないのである

最後に新任職員の皆さんと研修委員でグループ討議を行いました。約五十分と短い時間ではありましたが、それぞれ意見を述べ合い、解決策などの具体的な提言も数多くありました。

この研修会の内容が、参加された職員の皆様により深化され、それぞれの支援の場で生かされることを願ってやみません。

静岡県知的障害児者生活サポート協会

知的障害児者・自閉症児者の支援事業

日常生活に関わる相談支援事業

就労に関わる相談支援事業

権利擁護に関わる相談支援事業



生活サポート総合補償制度について

- 入院給付金** 病気やケガ又はその検査のため入院したとき
- 賠償責任保険金** 他人にケガをさせたり他人の物を壊し賠償責任を追ったとき
- 死亡・後遺障害保険金、入院・通院・手術保険金** ケガをしたとき
- 葬祭費用保険金** 病気で死亡したとき

加入の資格

- 静岡県手をつなぐ育成会 の会員及び会員の家族で知的に障害のある方
- 静岡県知的障害者福祉協会 に所属する施設を利用している知的に障害のある方
- 静岡県作業所連合会・わ に所属する施設を利用している知的に障害のある方

静岡県知的障害児者生活サポート協会
 420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号
 静岡県総合社会福祉会館内3F
 電話 054-254-5230

パンフレット
 ご希望の方は
 ご連絡下さい!

担当代理店 ジェイアイシーセントラル 兼 名古屋市中区金山1-14-18 金山センタープレイス9F
 引受保険会社 AIU保険会社 中部営業本部 名古屋市中区丸の内3-21-20 朝日丸の内ビル9F

生活サポート総合保障制度

知的障害者・自閉症児者のための
 病気やケガの総合保障制度です

★途中加入として毎月加入できます

- ※ パンフレット内の「加入依頼書」にご記入いただき送付してください
- ※ 4月以降加入の場合、加入月の掛け金を郵便払込票でお振込下さい
- ※ 次年度（4月）からは自動継続で、口座から引落とります

補償内容	補償金額	加入日	掛金
付添介護保険金	1日につき8,000円	4月1日	17,000円
差額ベッド費用	1日につき3,000円	5月1日	15,320円
入院諸費用	入院1日 1,000円	6月1日	13,930円
入院一時金	1入院 5,000円	7月1日	12,540円
葬祭費用保険金(弔慰金)	10万円限度	8月1日	11,140円
ケガによる入院	1日 3,000円	9月1日	9,740円
ケガによる通院	1日 2,000円	10月1日	8,370円
ケガによる死亡・後遺障害	3千~10万円	11月1日	6,980円
賠償責任	1億円限度	12月1日	5,560円
		1月1日	4,190円
		2月1日	2,800円

★パンフレットをご希望の場合ご連絡ください



静岡県知的障害児者生活サポート協会
 420-0856 静岡市葵区駿府町1番70号
 静岡県総合社会福祉会館内3F
 電話 054-254-5230

今後の予定

- 9/ 6(木)~7(金) 施設長研修会
- 9/14(金) 西部地区ふれスポ大会
- 9/21(金) 東部地区ふれスポ大会
- 9/29(土) 第3回 会計・経営研修会
- 10/20(土) オレンジマラソン大会
- 10/26(金)~27(土) 東部地区職員研修会
- 11/ 9(金) 中部地区ふれスポ大会
- 11/24(土) 第4回 会計・経営研修会
- 12/ 8(土) 職員研究集会
- 1/19(土) 中部地区職員研修会
- 1/26(土) 第5回 会計・経営研修会
- 2/23(土) 第6回 会計・経営研修会
- 3/ 9(土) 静岡フォーラム(職員研修会)

編集後記

ソーシャルネットワーキングサービスなどインターネットを介して情報が瞬時に全世界を駆け巡る時代になりました。伝わりやすくなった反面、肝心なことがきちんと伝えたい相手に伝わっていないのか疑問をいだくこともあります。今年度、情報管理部会は委員が一新しましたが、静岡県作業所連合会・わの三十年に及び活動、職員や利用者を含め作業所で働く方々の思いをこれからも広く知ってもらいたいと願う気持ちに変わりはありません。

紙面とホームページを通じて、これからも情報発信の基点として地域の取組みを、みなさんのがんばりを、作業所の願いと悩みを、そして「良いものを胸を張って良い」と伝えることの出来る誌面づくりを励んで参ります。

今後共々ご理解とご支援いただきますようお願い申し上げます。

情報管理部会委員長

せくせく苑 田澤 潮